



野良猫から地域猫へ、そして家族へ

～ 異なる視点から見える共生へのやさしさ ～

本当のやさしさとは――。

その理解が町を変える。

「猫問題」から生まれる住民同士のトラブル。地域の猫を住民がお世話することで、そのトラブルが住民同士の新たな会話のきっかけに変われば――。

時代と共に価値観は変わり、猫に対する認識も少しずつ変わり始めています。痩せ細った野良猫を見て「かわいそう」と餌をやる行為は、「一見」やさしさに見えるかもしれませんが、しかし猫の繁殖力を知れば、餌をやることよりも優先すべきは不妊去勢手術だと判断できます。そしてそれが本当のやさしさだということにも気がきます。

今もさくら耳の猫たちは、この町のどこかで一代限りの命を全うしようとしています。その命を地域でやさしく見守り、そつと見送ることができれば不幸な運命をたどる猫も、住民同士のトラブルも減るのかもしれない。

そんな地域こそ、本当に住みやすい町なのかもしれません。

活動

を支えるやさしさ

〔窪川地区〕



わんにゃん・プロジェクト

本井 ゆき さん(左) 佐藤 まゆみ さん(右)

犬猫の殺処分ゼロを目指して！

殺処分によって命を落とす犬猫の数が多かったんです。助かる命なら少しでも助けたいという思いで、このプロジェクトを立ち上げました。イベントなどに参加しては、バザー出店や野菜販売などを行って、その売り上げを活動資金にしています。

今年で10年目を迎えたこの活動も、今では交流の輪が広がり、地域の方も協力してくれています。地域に動物を大切に思う方がたくさんいることにも気がきました。これからも「殺処分ゼロを目指して」活動を続けていきます。

〔大正地区〕



大正ニャンニャン

中屋 桂子 さん

命の大切さ、飼うことの責任を伝えたい！

4年前に知人が餌やりをしていた野良猫3匹のお世話をするがありました。その時驚いたのが、猫の繁殖力の高さです。ある日、6匹の子猫が生まれていたんですが、その4か月後にまた6匹産まれていたんです。これは自分たちで何とかしないと大変なことになると思ったんです。ちょうどその頃、新聞で「移動手術車」の記事を見てすぐに電話しました。

それからこの不妊去勢手術の支援活動を続けています。命の大切さと飼うことには責任が伴うことを、これからも伝えていきたいです。

〔十和地区〕



とおわ猫のかい

酒井 佳代 さん(左) 酒井 紀子 さん(右)

猫と人の幸せな共生を目指して

私たちは、不妊去勢手術を含む猫の適正飼養の啓発を行い、飼養や保護に関する相談を受け付けています。団体として猫の保護は行なっていませんが、目の前の猫を自分で何とかしたいという方の里親探しを支援することで、無用な殺処分をなくし、人と猫が共に幸せに暮らせる社会を目指しています。

活動は、メンバー各自が無理のない範囲で協力し、継続を重視しています。今日まで継続してきたことで少しずつ猫や活動に対する地域の認識も変わってきたように感じます。協力者も増えていくことなどが大きな励みとなり、やりがいにもつながっています。

その知識と想いを、確かな行動へ！

移動手術車がやってくる

移動手術車なら補助も使えて、気軽に手術を受けられます。

🐾 日程／会場

8月 6日(水)／農村環境改善センター

8月28日(木)／広井小学校

- 飼い猫も実費にて手術可能。(オス8,000円、メス13,000円)
- 手術以外にも、ワクチン・薬の処方のみも可能。

地域猫活動セミナーで学ぶ

🐾 日時／7月26日(土) 14:00～16:30

🐾 場所／須崎福祉保健所

🐾 申込・お問い合わせ先

高知県薬務衛生課 088-823-9673



「野良猫」から「地域猫」へ。

この看板が、過去のものとなるように、その願いは「小さな手術」から始まっています。



「地域猫活動」に関するお問い合わせ先

環境水道課 ☎22-3119

地域

で見守るやさしさ



伊與木 惇子 さん
(金上野)

責任を持って見守っています。

家の周辺に住み着いた迷い猫に餌やりをしていた時、近所の方に「不妊去勢手術」のことを教えてもらったんです。すぐに捕獲器を設置したら、6匹も捕まって全部手術してもらいました。今は私が責任を持って、地域猫として見守っています。

きっと猫にとっても、追いかけられたりすることもないから、良かったんじゃないでしょうか。

家族

に迎えるやさしさ



大平 幸代 さん
(上宮)

飼うなら覚悟をしないとね。

昨年1月、私が外出先から戻ったら軒下にこの子がちょこんと座っていたんです。1週間待ったけど飼い主は現れず、仕方なく動物病院へ。獣医から「病気はないけど、体重3kgまでしっかり食べさせて」と。その時、「飼う」覚悟を決めました。

その後、去勢手術をして今は家族の一員です。この子がいるから私も健康でおらなって思えるんです。